

2016年4月8日

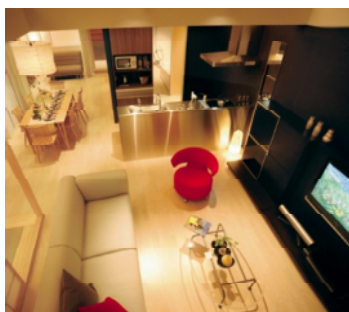
各 位

積水ハウス株式会社

代表取締役社長：阿部 俊 則
本社：大阪市北区大淀中1-1-88

マンションリノベーション「RENOVETTA(リノベッタ)」を開始 新築・リフォームNo.1の実績と全国施工力を活かして 世界で活躍するデザイナー喜多 俊之氏と「すてきな暮らし」を取り戻すリノベーションを提案

積水ハウスグループの積和建設は、マンションリノベーション事業強化・拡大の一環として、4月8日(金)より、世界で活躍するプロダクトデザイナー・日本インテリアデザイナー協会 理事長の喜多 俊之氏がデザイン監修するマンションリノベーション「RENOVETTA(リノベッタ)」*1(以下、リノベッタ)によるマンションリノベーションの提供を開始します。



約70㎡の「リノベッタ」の例



すてきな暮らしがやってくる



組立式和室「障子結界庵」

積水ハウスグループの施工会社である積和建設19社は、リフォームブランド「Re:QUEST(リ・クエスト)」として、一般の戸建住宅やマンションのリフォーム、リノベーション事業を展開しています。

この度、デザイナー喜多 俊之氏とのコラボレーションによるマンションリノベーション「リノベッタ」を開始することにより、数十年経過したマンションに新たな魅力を付加し、長く住み続けたいニーズや、一次取得者や都心回帰するシニア層などが中古マンションを取得し、リノベーションして住まうニーズに応え、マンションストックの有効活用と流通促進につなげます。

分譲マンションは60～80㎡の2DK～3LDKの小さく仕切られた間取りが一般的ですが、居住者数の変化などによって、住まいが納戸化し、モノで溢れかえってしまうなどの課題がありました。

「リノベッタ」は、小さく仕切られた間仕切りを取り払い、スケルトン化して、キッチン、ダイニングを「集いの場」として中央に配置し、より機能的で習い事や教室も可能なおしゃれな空間にすることで、人が集まり、自然と会話が広がる、良いものを長く使う、自然や季節を取り入れることもできる「すてきな暮らし」を実現。さらに、喜多氏オリジナルデザインの組立式和室「障子結界庵」や壁面収納家具などで、シングル、夫婦2人、子育て、介護など、居住者のライフスタイルやライフステージに合わせて、変化する空間を提案します。

■首都圏、関西圏、中京・東海圏を重点エリアに設定。

■3グレードのパッケージで分かりやすく提案。70㎡の例でSD:790万円、DX:857万円、HG:970万円(税込) *2

■積和建設ホームページ内に「リノベッタ」紹介サイトを開設し、問い合わせ受付も開始。

積水ハウスグループは、住まい手の「すてきな暮らし」を実現する「リノベッタ」の思想に共感し、グループの強みである「新築・リフォームNo.1*3の実績」に裏付けられた「提案力」「確かな品質」「資材調達力」、全国の積和建設19社と約7000社の工事店組織「積水ハウス会」の「施工力」を活かして普及を目指します。

積水ハウスグループは、築20年以上の296万戸の分譲マンションストック(2014年国土交通省)を対象として、魅力ある提案でマンションリノベーション事業を強化、拡大するとともに、住宅の長寿命化と住宅ストックの有効活用に寄与してまいります。

■「RENOVETTA(リノベッタ)」のコンセプトと特長

自然と会話が広がること。良いモノを選び、それを長く大事に使うこと。自然や季節を工夫して取り入れること。その考えを突き詰めて、生まれたのが「RENOVETTA(リノベッタ)」です。こだわったのは、家の真ん中に人が集まる広い空間にすること。「リノベッタ」は、モノで溢れてしまった日本の集合住宅に「すてきな暮らし」を取り戻す、新しいリノベーション・システムです。

①人と人とのコミュニケーションの場を創出。

人を招きたくなるサロンのような住まいに

住空間の中心に、キッチンと大型ダイニングテーブルを設置して、家族や大勢の人が集う、コミュニケーションの場を創出します。気軽に誰かを自宅に招いたり、花を飾り、音楽とともに食事や会話を楽しんだりなど、部屋の広さはそのままに、暮らしを素敵に変えます。



「リノベッタ」の例(グッドデザイン賞2013年度受賞)

②日本の伝統と四季を取り入れて、心豊かな暮らし

喜多氏オリジナルデザインの「障子結界庵」は、畳と桧材の柱と障子で構成され、約3畳のコンパクトな空間ながら、普段の生活や来客時には布団を敷いて寝室にもなり、お正月や雛祭り、時には着物でお茶会を開いたりなど、多目的に利用できます。組立・解体も容易に可能です。



多目的に利用できる「障子結界庵」

③ライフスタイル、ライフステージの変化に対応

組立式和室「障子結界庵」や可動式の「スライド間仕切り」で、ライフスタイルやライフステージに合わせて、変化する空間を提案します。

部屋が小さく仕切られた物であふれていた
これまで…… before



2人の暮らし

after



子供のいる暮らし



介護のある暮らし



住まいの納戸化の解消

小さく仕切られた間取りをスケルトン化して、玄関脇に収納スペースとして「リノベッタ」専用の収納棚を設け、おしゃれな大容量の納戸を実現します。



玄関ユニット家具

すてきな暮らし空間を演出し、 施工費や工期も圧縮

間仕切りを減らし、広々とした集いの空間とすると同時に施工費や工期も圧縮。さらにLED間接照明などで住居空間に広がり演出。



広くリノベーションされた
すてきな暮らしの集い空間

■喜多 俊之(きた としゆき)氏 プロフィール

1969年よりイタリアと日本でデザインの制作活動を始める。

ライフスタイルに関する研究を始める。

住まいと暮らしのリノベーション「RENOVETTA」プロデューサー。

イタリアやドイツ、日本のメーカーから家具、家電、ロボット、家庭日用品に至るまでのデザインで、多くのヒット製品を生む。作品の多くが、ニューヨーク近代美術館(MOMA)、パリ国立近代美術館、ミュンヘン近代美術館等、世界のミュージアムにコレクションされている。

2002年から2014年の間、シンガポール、タイ、中国などの各国政府のデザイン顧問を3年間ずつ務める。また、日本グッドデザイン賞総合審査委員長を4年間務める。日本各地の伝統工芸・地場産業の活性化、およびクリエイティブディレクターとして多方面で活躍する。ライフワークとして、40年にわたり、日本における暮らしと生活環境をテーマにした研究を行い、各地で講演活動を行う。



- ・住まいと暮らしのリノベーションの国際見本市「LIVING & DESIGN」総合プロデューサー
- ・日本インテリアデザイナー協会理事長
- ・大阪芸術大学教授

■喜多 俊之氏デザインの製品例



■積水ハウスグループについて

積水ハウスグループは、新築において累積228万戸の業界最多の建築戸数、また、リフォームにおいても、小規模リフォームから大規模なリノベーションまで幅広く展開し、業界で売上No.1の実績*3があります。

積水ハウスグループの積和建設は、主に積水ハウスの新築施工の他、一般リフォームやマンションリフォームを行う積水ハウス100%出資の子会社です。『「しかたなくリフォーム」から「したくなるリフォーム」へ。』をキーワードに、積和建設のリフォームの統一ブランド“Re:QUEST”でリフォーム事業を展開。“Restage”住空間の再構築、“Restyle”ライフスタイルの再編、“Revalue”価値の再生・再創造という3つの“Re:QUEST”テーマに沿ってリフォーム、リノベーションを提案しています。

「しかたなく」から「したくなる」リフォームへ。

Re:QUEST

積水ハウスグループ 積和建設のリフォーム **Re:QUEST**

積和建設のリフォームブランド「Re:QUEST」

*1 RENOVETTAは、株式会社喜多俊之デザイン研究所の登録商標です。

*2 条件:約70㎡のモデルプラン。価格は施工条件により変動の可能性があります。「障子結界庵」「玄関ユニット家具」、喜多デザインのダイニング、リビングセットなどの家具・照明器具、ガーデンテラス合計350万円(税込)及び設計料22万円~28万円(税込)は別途。

*3 当社調べ、各社決算データより。住宅販売戸数48,245戸、累積2,284,659戸(2015年度)、リフォームは4年連続で売上No.1、積水ハウスグループのリフォーム事業売上1341億円(2014年度)、1344億円(2015年度)